消防庁長官賞

成逸自主防災会

町内会を基本とした防災まちづくり

―顔の見える安心・感のある成逸のまち―

■ 設立年
昭和58年3月

■ 代表者
会長　牧本晴男 氏

■ 構成人数
成逸自主防災会委員　41人

■ 所在地
京都市上京区大宮通寺之内上る二丁目
仲之町492

■ 連絡先
TEL：075-431-3338
FAX：075-431-3339

■ 取組開始年月
昭和58年3月

団体概要

災害に強く安心して暮らせるまちづくりを目指し、昭和 58 年3月に設立。町内会ごとの委員を含めて41人で構成されている。

背　景

平成 19 年の新潟中越沖地震を教訓に、自力で避難所運営マニュアルを策定し、毎年の防災訓練でマニュアルに沿った模擬訓練等を取り入れるほか、防災学習とマニュアルの更新作業を継続している。

取組の内容

防災に対する意識向上と維持を目的に、町内会ごとの福祉防災マップ、緊急時連絡網及び避難行動マニュアル、災害時要配慮者支援台帳「成逸ほっと安心カード」を作成し、各種防災関連データの更新を継続実施している。平成28年度に成逸『路地・まち』防災まちづくり計画を策定し、今後も町内会を基本とした防災まちづくりを展開する。

成　果

成逸学区では「私のまちに町内会があって良かったと思えるまち」をまちづくりの基本方針としており、長年にわたる町内会単位での様々な持続的な取組が防災まちづくり活動につながっている。

1 避難所運営マニュアル策定の学習会
2 夜間防災訓練（夜間の避難を想定しての訓練）
3 救助訓練（ナマズにおしつぶされたカエルの救出）
4 ペット同伴避難を想定しての訓練

選定委員 COMMENT

あああああああ